

# 琴の浦荘便り

第32号  
平成24年3月発行  
担当：秋桜ユニット



## 地域へお出かけ



お買いもの



ご自分の好きなものを買いに『ショッピングセンターなかむら』まで外出しました！品物を見ながらじっくりと時間をかけて選ばれ、とても喜ばれました！！

## 「節分祭」



2月3日(金)

無病息災を願い、今年も皆で豆まきを行いました。琴の浦荘に青・赤・黒の3匹の鬼がやってきました。入居者の皆様でかいっぱい豆をぶつけ、鬼達は逃げ出していました。



ご家族様の参加もあり、終始楽しい豆まきになりました。「もう年の数だけ食べきらんな〜」と、あちらこちらから聞こえてきました。



我が家へ帰宅



ご本人様の要望で、ご自宅と自身の会社へ外出されました。ご家族様や、馴染みの方と会い満足されていたようで、帰荘後も家や仕事の話をしてられました。

## 江の平地区子ども会から節分の口上!!

皆で豆まきをした後は、こちらでも毎年恒例「江の平地区子ども会」の皆さんが来てくれました。子どもたちの元気な節分の口上に、入居者の皆様も大変喜ばれていました。



## 新規採用職員のご紹介



施設  
ケアマネジャー  
衣本美穂

入居者様により良い生活が提供できるよう、未熟ではありますが、一生懸命がんばります。よろしくお願いいたします。



菜の花ユニット  
ケアワーカー  
平川賢治

入居者様のお世話をさせていただいてますが、入居者様の視線に立って、ご満足いただけるよう頑張っていきたいと思っております。



居宅  
ケアマネジャー  
大井祐一

まだまだ経験不足で皆様にご迷惑をおかけすることも多々あると思っておりますが、一生懸命頑張りたいと思っております。ご指導の程、宜しくお願いします。

# 職員研修の様子

## 排泄ケア研修会

2月23日(木)



長崎県介護福祉士会から講師を招き、排泄介助の研修を行ないました。排泄介助にて気をつけなければならない事や正確なオムツのあて方など、介護技術の向上に必要なことを学びました。

## 身体拘束についての勉強会

2月24日(金)



身体拘束廃止委員会を中心に先月から各ユニットで取り組んだ言葉による身体拘束をしないための実践報告会を行いました。取り組みの中から個別ケアの大切さを学びとることができました。

## 南長崎クリニックでシンポジウム開催

2月21日(火)

「医療・介護報酬同時改定について」  
「4月から制度がどう変わるのか」「自分たちが勉強していかなければいけないこと」などを各事業所の管理職が提言しました。琴の浦荘でも、特養に求められていることをふまえながら、より良い運営に努めてまいりたいと思います。



## 委員会紹介⑧

## 給食委員会

給食委員会では、入居者様に満足していただけるような食事の提供を目指しています。行事や季節に合った食事、入居者様が食べられていた料理など食事が日々の生活の中で楽しみの一つになるよう今後も検討していきたいと思ひます。

# 入所(予約)の申し込みについて

〈こんな場合ご相談ください〉



在宅

自宅での生活が難しくなってきた

直接ご家族様がご本人の代理で申込みをすることができます。または、担当ケアマネージャーに琴の浦荘への入所を希望していることをお伝えください。

入所相談

病院

入院をされていて退院後が心配

病院の看護師さんや相談員さんに琴の浦荘への入所を希望していることをお伝えください。

他施設

今の施設は遠いから地元に帰りたい

施設の相談員さんに琴の浦荘への入所を希望していることをお伝えください。

入所申込み  
(入所受付)

入所申込書に記載していただきます。申込者本人、ご家族のご印鑑、介護保険証が必要になります。

申込者への面接

申込者本人様がおられる所に今の状態を把握するため、面接をさせていただきます。

入所判定会議

琴の浦荘では毎月開催しており、第三者委員の方が2名来荘していただき入所の優先順位を確定させています。  
長崎県老人福祉施設協議会の入所の指針に基づき、入所の優先順位の判定をさせていただく会議です。  
ご本人の介護の状態や家族の介護負担の状況などを参考にしながら決めていきます。

入所の確認連絡

毎月、入所のご意向を確認させていただいています。

現在、40名の方が入所(予約)申込みをされています。

ショートステイもご利用できます

担当ケアマネージャーさんに琴の浦荘のショートステイを利用したいことをお伝えください。2ヵ月前から受け付けをしております。お早めに！

特別養護老人ホーム 琴の浦荘

住所 長崎市琴海大平町2030番地

電話 095-885-2228